

研究課題名	北極海航路の利用可能性評価につながる海氷分布の将来予測		
研究代表者	島田 浩二（東京海洋大学海洋科学部海洋環境学科 准教授）		
公募ID	研究目的・研究内容	募集人数	受入担当者
7-H	<p>北極海航路の利用可能性評価につながる海氷分布の将来予測を目的として、北極海氷海洋システムの基本構造と変動に関する観測モデリング融合研究を行う。</p> <p>特任研究員は、北極チャクチ海で取得した係留観測データなどを比較・検証データに用い、人工衛星データから種々の海氷データセットを作成する。さらに、これらのデータから北極海氷海洋システムの変動機構の理解を深める研究を期待する。これらのデータセットは、高解像度北極海モデリングや北極海氷分布予測システムの境界条件および検証材料として利用される。</p> <p>特任研究員は海洋海氷時系列データや人工衛星データの解析の経験者が望ましい。</p>	1名	<p>北海道大学低温科学研究所 大島 慶一郎・教授 TEL: 011-706-5481 E-mail:ohshima@lowtem.hokudai.ac.</p>